

全体	No.60
個別	13-01

平成27年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課名	総務課
----	-----

No.	項目	教育施設の充実・整備、有効活用を推進します。
	1. 組織目標	
	<p>【内容】</p> <p>平成23年2月4日に示された対馬市立学校適正規模、適正配置等検討委員会の答申を受け策定した、対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画に基づき、保護者説明会及び住民説明会を実施し、学校及び地域住民の理解のもと学校統廃合を進めます。</p> <p>【指標】</p> <p>○統合校 1校</p>	
	2. 実績(成果)	
		保護者説明会及び地区住民説明会を実施し、対馬市立阿連小学校を対馬市立金田小学校へ統合することについて阿連地区の合意を得て、平成28年4月1日に統合しました。
	3. 評価	○
		阿連地区の合意を得て、計画どおり1校の統廃合を実施いたしました。
	4. 今後の展開	
		対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画をもとに、保護者及び地区住民の意向を十分尊重しながら学校の統廃合を推進します。併せて子どもたちが安全で安心に学校生活を送れるよう施設の環境整備を進めていきます。

全体	No.6 1
個別	13-02

平成27年度 [教育委員会] 目標の成果

課名	学校教育課
----	-------

No.	項 目	確かな学力・豊かな心を育む教育活動の推進
	1. 組織目標	
	【内容】 【一人一人を大切にされた教育活動の推進】	
	1. 対馬市の特性を踏まえた教育の充実	
	2. 教育内容の充実と指導力の向上	
	3. 特別支援教育の充実	
	4. 不登校児童生徒対策の充実・推進	
	【指標】	
	1. 対馬市の特性を踏まえた教育の充実	
	(1) 複式学級における学習指導の充実	
	(2) 中高一貫教育の推進	
	2. 教育内容の充実と指導力の向上	
	(1) 基礎・基本を図る指導方法の工夫と授業改善の推進	
	(2) 各種研修会や学校訪問、指定研究校制度の実施	
	(3) 環境保全を中心としたE S D教育の展開	
	3. 特別支援教育関係の研修会開催や連携体制づくり	
	(1) 県立虹の原特別支援学校高等部対馬分教室との連携を深める	
	4. 不登校対策に係る関係研修会の開催と連携体制づくり	
	(1) 関係機関との連携及び研修会の開催	
	2. 実績(成果)	
	1. 対馬市の特性を踏まえた教育の充実	
	(1) 複式学級における学習指導の充実のため市内3校での指導法研修会を開催した	
	(2) 中高一貫教育の推進のため、上対馬高校と中学校2校との授業交流等を実施した	
	2. 教育内容の充実と指導力の向上	
	(1) 授業改善研修を、小中学校それぞれで1回開催し研修を深めた	
	(2) 初任者他経験年数に応じた研修会や島内2校の研究発表などを開催した	
	(3) E S D教育の理解を進めるために、校長会や教頭会、教務主任会などで研修会を行った	
	3. 特別支援教育関係の研修会開催や連携体制づくり	
	(1) 虹の原分教室との連絡協議会を年7回開催し連携を深めた	
	4. 不登校対策に係る関係研修会の開催と連携体制づくり	
	(1) 不登校児童生徒のいる学校にソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを20回ほど実施できた。	
	3. 評価	○
	指標(数値目標)としてあげていた項目については、計画通りに実施するとともに内容の充実も図ることができました。	
	(1) 確かな学力の定着に向けて、教職員の指導力の向上をはかるため、教科指導法改善研修会等の各種研修会を実施し、成果を上げることができました。	
	(2) 特別支援教育を充実させるため、各種研修会と連携した会議実施や関係機関との連携を図るとともに、介助員を有効に活用することができました。	
	(3) 目標にあげた各事業については着実に実施でき、不登校者数の増加を防ぐことができました。	
	4. 今後の展開	
	今後とも各種研修会や学校訪問、研究指定校事業などを計画的に実施し、児童生徒の確かな学力の定着を図るために努力します。また、27年度の学力調査の結果を分析し、新たに対策を考えます。特別支援教育の更なる充実のために虹の原特別支援学校高等部対馬分教室との連携を図ります。	
	また、28年度は「ふるさと対馬を愛し、学び続ける人」を育てるために、これまでの指導體制の確立・充実を図ります。	

全体	No.6 2
個別	13-03

平成27年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課名	生涯学習課
----	-------

No.	項目	しまの魅力に出会う日本の宝「しま」交流支援事業
	1. 組織目標	<p>【内容】 長崎県内の離島（対馬、壱岐、五島）3地区で、しまの魅力体験活動支援事業 本市では、自然豊かな「国境のしま」で夏休みの思い出づくり事業を実施し、島の人々や参加者同士の交流を深めるとともにシーカヤック体験・城山トレッキング・海浜活動・万松院見学・県立資料館など体験プログラムに組み込み、対馬の魅力を再認識し、実行委員会を中心とした地域教育力の向上と島の活性化の支援を目指します。</p> <p>【指標】 ○親子コース（2泊3日） ○参加対象者 小学4年生～中学3年生とその保護者（島外在住者）合計40名</p>
	2. 実績（成果）	<p>平成27年7月18日～7月20日島外から30名の参加を得て開催されました。 天候が悪く金田城からの眺めはよくなかったものの、1300年前に築かれた史跡を訪ねたり、県立歴史民俗資料館での説明では、教科書に出てくる歴史について、感動したといった意見を多く得られた。 参加者：子供16名、保護者14名</p>
	3. 評価	<p>○</p> <p>ほとんどの参加者から、また、対馬市を訪れたい、次は家族で来たいといった声を多く得られ、十分な成果を上げることができた。</p>
	4. 今後の展開	<p>対馬の再発見をし、人、自然、文化のすばらしい対馬に興味を持ってもらい、再度参加したいと思える体験を目指します。 実行委員会において、次年度の活動内容、雨天時の活動内容を検討しま。 対馬市のホームページによる広報活動を実施します。</p>

全体	No.6 3
個別	13-04

平成27年度 [教育委員会事務局] 目標の成果

課名	文化財課
----	------

No.	項目	指定文化財の保護・活用を図ります
4	1. 組織目標	
	【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ①指定文化財の保存整備 ②文化財に係る防犯対策と情報発信 ③盆踊り調査
	【指標】	<ul style="list-style-type: none"> ①指定文化財の保存整備（国指定4箇所、県指定1箇所） ②文化財に係る防犯対策と情報発信の実施（文化財保護ネットワーク関係者会議開催1回、文化財保護審議会委員による巡視2回、防犯設備設置3箇所） 市報による情報発信12回、文化財・景観写真コンテスト実施 （応募目標 100点） ③盆踊り調査（調査委員会への立ち上げ、会議開催1回）
	2. 実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> ①ほぼ計画どおり、保存整備工事を実施しました。 ②文化財保護ネットワーク会議を1回開催しました。文化財巡視については、文化財保護審議会委員や、市独自で委嘱した巡視員により実施しました。 防犯設備設置については市施設を含め4箇所設置しました。 市報に「わがまち再発見」記事を毎月掲載した他、随時文化財に関する情報を掲載しました。 文化財・景観写真コンテストの応募点数は、88点で昨年度を上回りましたが目標の100点には届きませんでした。 ③盆踊り調査については計画どおり調査委員会を立ち上げ、会議を開催しました。
	3. 評価	△
		<ul style="list-style-type: none"> ①各史跡の保存整備計画に従い、ほぼ計画どおり事業を実施出来ました。 ②文化財に対する情報発信を継続することで市民の意識を高めることができたほか、文化財・景観写真コンテストの実施と合わせ、一層文化財に対する普及啓発に努めました。ただ、写真コンテストの応募目標には達しませんでした。 ③盆踊り調査については計画どおり事業が進められました。
	4. 今後の展開	
		<ul style="list-style-type: none"> ①史跡整備については今後も事業を継続し、利用者の利便性の向上を図りながら、有効活用を目指していきます。 ②関係機関と連携、市内巡視により文化財に対する防犯・防災対策に努めます。 文化財の普及活動・情報発信については、市報で引き続き関係する記事を掲載していくことに併わせ、写真コンテストやその他様々な機会を通じて、情報発信、文化財保護に対する啓発を図っていきます。 ③盆踊り調査については、調査委員会により調査を進め、貴重な伝統芸能の記録保存に努めていきます。